



Taka Ishii

Gallery

6-5-24 3F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan

tel +81 (0)3 6434 7010

fax +81 (0)3 6434 7011

web www.takaishiigallery.com

email tig@takaishiigallery.com

開廊 25 周年記念グループ展: Survived!

会期: 2019 年 6 月 25 日 (火) - 7 月 27 日 (土)

会場: 3 会場にて同時開催

1: タカ・イシイギャラリー 東京 (complex 665 3F)

2: タカ・イシイギャラリー 東京 ビューイングルーム (complex 665 1F)

3: タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム (AXIS ビル 2F)

タカ・イシイギャラリーは開廊 25 周年を記念し、ギャラリーアーティスト 37 名によるグループ展「Survived!」を 3 会場にて同時開催いたします。

とても厳しい時代をアーティストやスタッフと共に歩んで今日に至りました。四半世紀経りましたがまだまだ長い旅の途中です。これからもアーティストのサポートを続け、将来歴史に残るような展覧会を数多く開催できればと思っております。引き続きご支援ご指導いただければ幸いです。

石井 孝之

80 年代にロサンゼルスでファインアートを学ぶ傍ら、プライベート・ディーラーとして活動していた石井は、同時代の美術動向を紹介する場として、1994 年 6 月 25 日に東京・大塚にタカ・イシイギャラリーを開廊します。第 1 回目の展覧会、ラリー・クラーク「タルサ/ティーンエイジ・ラスト/フォトコラージュ/ビデオ」展は大きな反響を呼び、同展をきっかけに荒木経惟と邂逅。1994 年の初個展「濡汁綺譚と陰毛礼讃」以来、荒木の個展は今年で 27 回を数えます。また、1995 年の森山大道初個展に合わせて刊行した写真集『Imitation』は、ギャラリーが出版事業を手掛ける契機となり、現在その刊行部数は 50 タイトルを超えるまでに至りました。その後 90 年代後半にはジャック・ピアソン、クリストファー・ウールら海外作家の個展をいち早く開催し、2000 年には当時まだ珍しかった映像作品を展示（ダグ・エイケン個展）するなど、タカ・イシイギャラリーは独自の審美眼と国際的な視座で、国内・国外、キャリアやメディウムなど様々な作家とともに、多彩なプログラムを四半世紀にわたり展開してきました。25 周年を記念する本展では、当企画展に向けて制作された 37 名の作家の新作や未発表作品を中心に展覧いたします。ギャラリーの歩みの一端をご高覧ください。

【参加作家】

レオノール・アントゥネス、荒川医、荒木経惟、トーマス・デマンド、エルムグリーン&ドラッグセット、ルーク・ファウラー、マリオ・ガルシア・トレス、五木田智央、花代、島山直哉、法貴信也、石田尚志、伊藤存、サーニャ・カンタロフスキー、川原直人、アネット・ケルム、木村友紀、クサナギシンペイ、桑山忠明、ショーン・ランダース、前田征紀、ヘレン・ミラ、森山大道、村上華子、村瀬恭子、野口里佳、

ウィリアム・J・オブライエン、シルケ・オットー・ナップ、スターリング・ルビー、杉浦邦恵、鈴木理策、
武田陽介、竹村京、マリア・タニグチ、登山博文、クリストファー・ウール、ケリス・ウィン・エヴァンス

是非、貴誌・貴社にて御紹介下さいますよう宜しくお願いいたします。尚、掲載用写真の貸出など、御質問がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

タカ・イシイギャラリー プレス担当：増山貴之

〒106-0032 東京都港区六本木 6-5-24 3F tel: 03-6434-7010 fax: 03-6434-7011

e-mail: tig@takaishiigallery.com website: www.takaishiigallery.com

営業時間：11:00-19:00 定休日：日・月・祝祭日

Survived!